

光明寺山門（本堂側より）
撮影・伊藤昌平

発行
鎌倉市老人クラブ連合会
発行人 大久保安夫
編集人 都筑 健一
伊藤 実斌
〒248-8686
鎌倉市御成町18-10
鎌倉市老人クラブ連合会
(愛称・ゆめクラブ鎌倉)
☎(0467)23-3000

第56号

印刷 (株)博報社 大阪市平野区喜連西4-6-69 ☎(06)6797-0212



かまくらびとくに聞く

千葉商科大学
政策情報学部教授

宮崎 緑氏

次号は鎌倉文学館館長 山内静夫氏が登場

金で買えないものはないと
たホリエモンの登場から広がりつ
つある格差社会、そして大定年時
代を迎える団塊世代の問題など、
激動の時代に生きる老人クラブの
在り方とは、老人クラブの生き残
り術とは何かを教えていただきま
した。（二頁へ続く）

新しい仲間見つけよう！ 老人クラブは
心のオアシス

老人クラブの原点は『楽しさ』と 『心のつながり』『明日への希望』

今や老人クラブの解散・休会は全国的な問題にまで発展しています。ゆめクラブ鎌倉も例外ではなく、ここ数年会員数が減少し、残念ながらクラブの解散や休会も見られるようになってきました。地域の事情や後継者問題など



あなたは何故老人クラブに入りましたか。老人クラブのどこが楽しいですか。会員一人ひとりが自問自答してみましょう。きっと答が見つかるはずです。答が出ない人は本紙八面をご覧ください。そして老人クラブをもっとアピールしてください。

めもも56号 主な もくじ

- 2面 宮崎 緑氏インタビュー
- 3面 クラブの動き
- 4面 鎌倉ゆかりの人・中野孝次
- 5面 ゆめクラブ鎌倉の動き
- 6面 地区だより
- 7面 映画の町だった大船 春の研修旅行
- 8面 加入増強・頑張るクラブ成功例
- 10面 テーマ随想「鎌倉の中の私の秘密の場所」
- 12面 鎌倉散歩 やまももさん

鎌倉市的人口175,051人 高齢化率(65歳以上)全市24.4% (地区別 鎌倉地区7.5%、腰越地区4.2%、深沢地区4.7%、大船地区5.3%、玉縄地区2.7%) 平成18年3月末日現在 市全人口に対する割合
鎌倉市老連会員数 4,189人 地区別 鎌倉地区1,421人(33.9%)、腰越地区445人(10.6%)、深沢地区704人(16.8%)、大船地区957人(22.9%)、玉縄地区662人(15.8%) 平成18年4月現在
鎌倉市老連ホームページアドレス <http://www.kamakura-rouren.jp/> メールアドレス yumekama@onyx.dti.ne.jp 数字は住民基本台帳をもとにしています

私と鎌倉のまち

十二~三年前に講演をさせていただいたこともあり、老人クラブのことは、よく存じています。

私にとって鎌倉は心のふるさとであるばかりでなく、私自身の存在を支えてくれる軸

でもあります。八幡さまや段葛が通学路でしたから青春の思い出も詰まっています。鎌倉というと八百年前の源氏が、今現在も進行形で歴史や文化が紡がれているまちです。鎌倉には素敵な方が大勢いらっしゃいます。ちょっと

前には、鎌倉文士と呼ばれる錚々たる作家の先生方がいらっしゃいました。着流しで普通に歩いたり、笑つたりして一市民として暮らし、時には飲み屋さんで隣り合わせることもあつたりする、そこが鎌倉のまちの素敵なところで



そうした雰囲気のまちです。から、鎌倉で言う「老人」のイメージは、国民生活白書でいう一般的な老人のカテゴリには收まらないと思うし、そうあってほしくはないですね。私自身も、素晴らしい先

少子化と老人クラブ 子どもたちに何を残すか

私は、この問題について常に頭に置いています。なぜなら、会社組織から離れて個人に戻った時にふつと息をついた頃にゆめ

クラブが何を提供できるか、だと思います。

こうな時代だからこそ、高齢者の皆さんには、携帯やゲーム、パソコンがなかつた頃

を、次の世代に橋渡しする役割があると感じています。鎌倉の文化、風情を次世代に伝え残す責任があると思ってい

ます。人間社会は今ちょうど生き残ることが大変になるところ、植物も動物も種の保存のために子孫は少なくなるのです。人間社会は今ちょうど生き残ることを充分ご存じであります。輩諸氏から受け継いだもの

を、おじいさん、おばあさんたちの交流をしようやうであります。子どもたちは相撲の取り方を教えてもらったり…五感をいっぱい作動させて、生物としての人間の部分を体験して、実感して欲しいと思っています。この社会構造が変動するだろうと思われるのはどうかとも思いますが、団塊の世代は戦争の結果であり、時代の変転の大きな歯車として動いた世代です。あまり世代論に振り回されることは、団塊の世代が集まっている問題に関心が集まっています。つまり、時代の変転の大きさが、団塊の世代は戦争の結果であり、時代の変転の大きな歯車として動いた世代です。その一つ上の世代は戦争で価値観を打ち砕かれ、一つ下の私たちの世代はいわゆるノンポリ。その狭間で団塊の世代の方々は、ひとたび燃える目標をもつと一致団結して突き進む人たちでしょう。皆で共有できるテーマが見つかること、ものすごいパワーを発揮されると思います。まもなく彼らが会社組織から離れて個人に戻った時にふつと息をついた頃にゆめ

で生き残ることを充分ご存じであります。生きていますが、社会環境もありますが、社会的な環境が少子化を進めていると思います。

このような社会状況の中で、私は今、県の教育委員を務めさせていただいているのですが、心を育てるのが非常に難しい時代になってきたと感じています。自動販売機の普及で、人と会話することが欲しいものがすぐ手に入りますし、携帯やゲーム、パソコンの普及によって、昔にはなかつた便利なツールをたくさん、今の子どもたちはもつています。バーチャル化の進展で、子どもたちのライフスタイルが昔とは大きく変わりました。

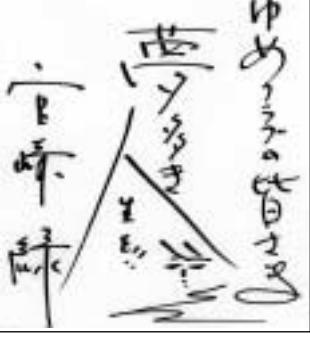
まことに、今の状態を考えます。皆さんも、幸せつて何かということを充分ご存じであります。お金で買えないものは無い、などとおっしゃった人もいましたが…。幸せはお金じゃない、物より心だ、そして可処分時間をどれくらいもつているかだと気付いてしまつしやると思います。

そこで、「実感」をもつていらつやるが、ゆめクラブ世代の皆さんです。知識偏重の時代で頭でつかちになつた子どもたちに、「実感」として生きるということ、生きると命の重みを知ることなのではあります。その「実感」をもつていらつやるが、ゆめクラブ世代の皆さんです。知識偏重の時代で頭でつかちになつた子どもたちに、「実感」として生きるということ、生きると命の重みを知ることなのではあります。

そこで、「仲間持ち」であれば、人生の中の一番いい季節を生きることができます。このポイントと、鎌倉の香りといふ文化をうまく融合させた「仲間持ち」がいいですね。鎌倉と言えば○○というような社会的に認知される夢多きネーミングを期待しています。

「老人」という言葉は、これまで使われてきた歴史の中でイメージが先行していますから、もっと鎌倉の元気な皆さんを総称するような名称の方がいいですね。

ネーミングは社会学的にも大事なものです。例えば悪いのですが、二ートやフリータなど、ネーミングが固定した段階で社会的に認知されますが、二ートやフリータなど、ネーミングが固定しました。ネーミングを考える上で



宮崎 緑 氏 プロフィール

みやざき みどり 慶應義塾大学大学院修了。NHK「ニュースセンター9時」初の女性ニュースキャスターに就任したジャーナリストとしての経験をいかし、専門の国際政治学および政策情報学に実学としての体系を導入。東京工業大学講師、千葉商科大学政策情報学部助教授を経て現職。また、屋久杉と大島紬の保護に取り組み、奄美パーク園長、田中一村記念美術館館長を兼務。昭和シェル石油株式会社監査役。日本社会情報学会理事、日本計画行政学会理事、国際食糧農業協会理事等。神奈川県教育委員。

北鎌倉桧会

沿革と現況

私たちのクラブは、大船で柏尾川に合流する砂押川をさかのぼった台地に、昭和四十年から造成された住宅地です。昔は近くの砂押川で、良質の山砂がとれたことがあります。造成当時は子どもいる世帯が多くつたのですが、今は市内でも高齢者の多い町となりました。老人クラブができたのは昭和四十四年、約三十七年が経ちました。設立後しばらくは、町内唯一の高齢者の

ゆめクラブ鎌倉第三地区の活動として、昨年、資生堂鎌倉工場の見学会を行いました。

各クラブから数名の参加でした。ロビーには年代別 の製品・口紅等が展示され、各自で試してみるコーナーもあり、おみやげに買うこともできます。工場は

松葉楽天会

クラブの動き



活動内容
奇数月に月例会、偶数月に茶話会を行っています。月例会では外部からの人をお招きして有益な講話や、お琴の演奏、女子の合唱などの音楽鑑賞、また市スポーツ課指導の健康体操、大船警察署員をお招きして交

もに、できるだけ長く心身ともに健康な生活が送れる一助として活動しています。



（3）広き苦楽の年を経て安らぎの地に夢多く共に語ろう幸せを育くむわれらの桧会

（2）永き苦楽の年を経て心ますますさわやかに身体いよいよすこやかに弥栄え行く桧会

中村 正樹



「北鎌倉桧会のうた」

作詞 石田一夫

作曲 高橋清子

（1）山うるわしく空清き
北鎌倉のうまし地に

なっています。
終りに会歌を紹介します。

（2）広き苦楽の年を経て安らぎの地に夢多く共に語ろう幸せを育くむわれらの桧会

（3）永き苦楽の年を経て心ますますさわやかに身体いよいよすこやかに弥栄え行く桧会

中村 正樹



（1）山うるわしく空清き
北鎌倉のうまし地に
（2）広き苦楽の年を経て安らぎの地に夢多く共に語ろう幸せを育くむわれらの桧会

（3）永き苦楽の年を経て心ますますさわやかに身体いよいよすこやかに弥栄え行く桧会

（2）広き苦楽の年を経て安らぎの地に夢多く共に語ろう幸せを育くむわれらの桧会

中村 正樹



新たな発見に
視野が広がる

ゆめクラブ鎌倉第三地区の活動として、昨年、資生堂鎌倉工場の見学会を行いました。

各クラブから数名の参加でした。ロビーには年代別 の製品・口紅等が展示され、各自で試してみるコーナーもあり、おみやげに買うこともできます。工場は

明るく清潔という印象でした。会議室では、工場の歴史と生産工程の説明がありました。その後スライド

が用意されました。これには皆びっくりしました。清潔を第一とする結果だと思います。食堂も明るく交代制で利用しているそうです。ガラス越しの見学ですが、製品が流れ作業でできる工程を目の前で見ることができました。日ごろ何げなく使っている化粧品も多く多くの人の手によりできることを実感しました。帰り

のあと、二班に別れ現場の見学です。全員頭にキャップ、靴にはビニールカバー

（1）山うるわしく空清き
北鎌倉のうまし地に
（2）広き苦楽の年を経て安らぎの地に夢多く共に語ろう幸せを育くむわれらの桧会

（3）永き苦楽の年を経て心ますますさわやかに身体いよいよすこやかに弥栄え行く桧会

中村 正樹



彼は大正十四年（一九二五）生れ。昭和の年代と年齢が重なる。翻訳（カフカ「城」S 28）は早かつたが、著作活動はほぼ五十歳からで、七歳以下の私が彼の本に注目したのは「清貧の思想」（H 4）のことからだ。その前後文春の雑誌「ノーサイド」に連載の人生論的エッセイに共鳴すること多く、過去の著作を追いかけ、親密感を覚える作家となつた。そのころ『新刊読まず、古典さんまい』で「テレビは大嫌い」という彼が、なぜかNHK「BSブック・レビュー」だけには評者としてしばしば出演し、歯に衣着せぬ直情・頑固な言動、推薦者の立場も考えず嫌いなものは嫌いと拒否する姿などをみて、この人は世辞、嘘はいえ

の生き方」だが、対談者が彼の本など数多く読みこなしていないと初対面、短時間ではなかなか噛みあわない。一時間半の予定が時間を余して「もういいでしよう」と立ちあがりお帰りの様子である。

この対談「老人の生き方」では身も蓋もないで、「『閑』^{かん}のある生き方」というタイトなルールにした。この日までに私は八年ほど連載していたエッセイに三回ほど中野のことを書いた。当時、県立近代文学館長だったので、知人の学芸員を通じ、エッセイをお届けし、彼の主著三作にサインをお願いしていた。

話を戻すと、帰り支度の彼



近代文学館前にて

昨秋鎌倉文学館で「文学都市かまくら100人」展が人気を集めた。鎌倉を訪れた作家、移住して集つた文士たち、戦中・戦後鎌倉でいろいろと奮闘した作家、それに現役の人たちと、ゆかりの人100人にしぼるのも難しかつたことだろ。二〇一二年六月二日

ない人柄と好きになつた。
さて、本紙「やまもも」は、
四年前の五十号からリフレッシュ
シユされ私もその編集に携わ
つたが五十一号の「会長対談」
のお相手に彼を推したところ
採用となり、二月梅咲く大佛
次郎茶亭で実現となつた。



中野孝次さんとの
一期一会ドキュメント



「本覚寺の先のお茶屋に目をつけていた急須を見に行きたい」とことなので、私は改めて自己紹介し、同行を願い出る。

若宮大路を歩きながら、「マフラーを首にまいた大佛さんと、和服で懐手の小林秀雄が並んで颯爽と歩く姿が決まっている写真がありますがこの辺りです」などと話すうちに、お茶屋へ着いたが、あいにく戸が閉まっている。脇の妙本寺へ寄りますかと尋ねると大いに賛成の様子。門前の「比企能員邸址」の碑文を読んでおられる。「そうか、中野孝次のお處女評論は『実朝』であった！」と気づく。

「私は昔名越に住んだことがあります、この道は懐かしいね。妙本寺がこんなに大きな立派な寺だったのか」と境内にふみ入り、「長谷川泰子を争つた小林と中原中也が二人して眺めた海棠はあるかしら…。当時のその木は枯死して今は二代目である。

『ちょうど十数年前実朝を熱心に調べていたころ、わたしは実朝の遺跡を訪ねなかつた。鎌倉・逗子・葉山と若いころ三年も住み、自分自身の思い出があまりに強すぎる。それは小説にでも書くしかない切実な体験で、あとは小説に書いてしまつまでわたしは虚心に鎌倉を訪れることができなかつた。』（『西行の花 所収「実朝考」「ブリューゲルへの旅』を経て、未知な自分を探すためには、ドイツ語でいう長篇の成長小説と呼ぶ自分が、五十二丁五十四歳

夕方の休憩時間だったが、顔なじみなので開けてもらつて借り切りの雰囲気の酒席となつた。

『中野さんは結構、バスに構えた人だつた。酒にお誘いしても、まともに返事が返ってきた試しがない。『生きていたら』『寿命があれば』と必ず一言あつた。先月本当に亡くなられてしまつた。あの台詞が一度と聞けないのが淋しい』（伊藤弘郎社長）

（伊藤弘郎社長）

寄稿誌の親しい伊藤氏の説



「ここ数年彼は死期を予期して、ごとく積極的に漢詩・論語・道元・セネカを書き、それには徒然草、方丈記の現代語訳と多くの人生論を次々と出した。

は書いた青春三部作「妻熟る」の「苦い夏」「季節の終り」という古風で切実で硬質の文体の私小説だった。これを読むと、苦労して五年から東大独文に入学、貧困と孤独の学生生活中から、アーラバイトで通つた輸入商ゲート書房に卒業後も勤めた。鎌倉から通い下宿先の名越の海岸で亡人と停電の夜妙な関係になつたり、勤め先では態度不遜、勤務不良で首になつたり、無一物で逗子桜山に移り、海岸での女友だちとの交遊やらも赤裸に描かれている。

『鎌倉』といえど先ず当時の記憶が甦り、当時と結びつかない

「この日から一年五ヶ月後、先鋭管理的だが人間的でない」と、当初入った病院から、院長と気があつた鎌倉七里ヶ浜の聖テレジア病院に転院し、平成十六年七月十六日、曰く、「この考え方通り友人・出版社にも知らざず静かに逝った。生と死については兼好・道元等の先哲者に親しくつきあつた人だけに、すでに三年前に秀夫人宛に見事な「死に際しての処置」が残されていた。

鎌倉市老人クラブ連合会(平成18年度)の動き

日 程	行 事 名
4月5日(水)~ 7日(金)	市老連春期研修旅行(しまなみ海道)
4月28日(金)	平成18年総会(鎌倉生涯学習センター)
5月20日(土)	機関紙「やまもも第56号」発行
6月21日(水)雨天の場合22日(木)	グラウンドゴルフ大会(笛田公園広場)
6月29日(木)~ 7月1日(土)	市老連研修旅行
7月3日(月)~ 6日(木)	第42回老人大学寿講座(レイウェル鎌倉)
9月6日(水)~ 8日(金)	市老連秋期研修旅行
9月上旬	福祉バザー
10月9日(月)	銭湯寄席
10月7日(土)~ 11月4日(土)	ダンス講習会
11月8日(水)~ 14日(火)	第34回高齢者の趣味の作品展(腰越・深沢地区)
11月9日(木)	功労者のつどい(鎌倉生涯学習センター)
11月17日(金)	芸能大会(レイウェル鎌倉)
11月25日(土)	機関紙「やまもも第57号」発行
12月上旬	市老連研修旅行
12月15日(金)	年末慰問
1月10日(水)	新年賀詞交歓会

第42回老人大学寿講座予定表

開催日	時 間	演 題	講 師
7月3日(月)	9:30 ~ 11:30	川端康成の 作品と生きざま	文芸評論家 尾島政雄氏
7月4日(火)	9:30 ~ 11:30	楽しく歩けば 体も脳も若返る	京大名誉教授 大島 清氏
7月5日(水)	9:30 ~ 11:30	高齢者の年金、そして 皇室のお話について	フリーアナウンサー 久能 靖氏
7月6日(木)	9:30 ~ 11:30	歌っていきいき... 人生の第二噴射	うたごえの店ともしび バトリン歌手 大野幸則氏

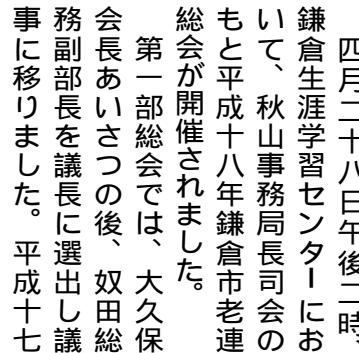
地域出前講座「いきいき健康体操講座」(平成18年度)

地区	開催場所	開催日程	定員
鎌倉第一	鎌倉青少年会館	5/30, 6/6, 6/13, 6/20, 6/27, 7/4, 7/11(毎週火曜)	30
鎌倉第二	七里ガ浜小学校体育館	5/21, 5/28, 6/4, 6/11, 6/18, 7/2, 7/9(毎週日曜)	30
大船第一	レイウェル鎌倉	5/26, 6/2, 6/9, 6/16, 6/23, 7/14, 7/21(毎週金曜)	30
玉縄	玉縄すこやかセンター	5/27, 6/3, 6/10, 6/17, 6/24, 7/1, 7/8(毎週土曜)	30
腰越	西鎌倉自治会館	9/6, 9/20, 9/27, 10/4, 10/18, 10/25, 11/1(毎週水曜)	30
深沢	深沢行政センター	9/21, 9/28, 10/5, 10/12, 10/26, 11/2, 11/16(毎週木曜)	30
大船第二	大船体育館	10/3, 10/10, 10/17, 10/24, 10/31, 11/7, 11/14(毎週火曜)	30
鎌倉第三	見田記念体育館	10/18, 10/25, 11/1, 11/15, 11/22, 11/29, 12/6(毎週水曜)	30

会員以外の方の募集は、市広報でお知らせいたします。

その他近日開催予定の行事

5月21日(日) 第4回世代ふれあいの会開催
(鎌倉市立深沢中学校体育館) 13:30~



平成 18 年

鎌倉市老連 総会を開催

意欲に満ちた新年度がスタート

市老連活動の報告と情報コーナー

ゆめクラブ 鎌倉の動き

受けたそれが満場一致で承認されました。最後に中田副会長の閉会のことばで終了しました。

第二部では県老連総務課長青池公平氏を招き「ゆめクラブ神奈川の現状と課題について（老人クラブの活性化について）」の迫力ある講演をいただきました。青池氏は連日県下の市町村老連を訪問して意見の交換を重ねておられ、私たちの「やまもも」もよくご存知でした。

県老連の現状と課題については、全老連の標榜する「生活を豊かにする活動」を二大柱として挙げ、これを受けて県老連は「か・な・が・わ」事業を立ち上げ推進している旨を述べられました。これは私たちゆめクラブ鎌倉にとっても枕詞と



講師・青池県老連総務課長

老人クラブへ参加しませんか

鎌倉市老連は昭和39年9月に創設、今年で創立40周年を迎えました。生きがいと健康づくりのために、老人クラブの仲間づくりを基礎に相互に支え合い、楽しいクラブづくりに励んでいます。あなたも参加してみませんか。市内在住60歳以上の方であれば、どなたでも参加できます。

問い合わせ先

鎌倉市老人クラブ連合会事務局 ☎23-3000（内線2467）



鎌倉第三地区

鶴岡八幡宮見学会

名越きらく会
瀬戸 光恵

去る一月七日、第三地区老人クラブは鶴岡八幡宮見学会を実施しました。当日はあいにく雨模様の天気でしたが、集合場所の太鼓橋ぎわには三十五名程の人が集まりました。

武田地区長から八幡宮神官の紹介があり、さっそく見学に歩き出しましたが、ごろお参りに来慣れている八幡様、何もいまさら案内などと思っていましたが、やはりきちんと説明を受けますと歴史やいわれを感じ、新たな感慨を覚えました。特に本宮入口頭上に掲げられた「八幡宮」の扁額に書かれた「八」の字は、鳩をかたどつて書かれています。

地区だより

ると聞かされた時は、八幡富と鳩との結びつきが何となくわかる感じがし、より親しみを持ちました。そしてその鳩を見て「なんで捕まえて食べないんだ?」と言った外国人の言葉に文化の違いを感じさせられました。

今回は本宮内にある「宝物殿」は修復中で拝観できませんでしたので、再度訪れる事を誓つて帰途につきました。

の推進。

- ② 地域活動への参加（スポーツ・講習会・展示会等）。
- 一・ツ・講習会・展示会等。
- 公園の清掃、活動基金への参加（学校や地域諸団体との交流等）等を中心に活動している。

鎌倉第一地区

小学生とのふれあい

極楽寺橘会
山下ヨシ枝

つたと思える会、そして誰からも愛され親しまれる、そんな会を目指している。

て見せると「曲芸師みたい」と喜び、けん玉がうまくできないと慰めてくれたりもしました。広いスペースで思いきり遊び、嬉々として一緒に遊び、有意義な時間過ごす事ができたと痛感しております。

老人クラブの活動として、毎年稻村ヶ崎小学校の

一、二年生を対象に、紙鉄砲や紙とんぼ、けん玉、お手玉、あやとり、ぶんぶんごまなどの「昔の遊び」を通してふれあいを実施しています。



から「ありがとうございます」と約束した事が明日への励みとなり、元気の源にもなりました。

終わりに子どもたち全員が、「ありがとうございました」と約束した声をかけられ「また来てね」と約束した事が明日への励みとなり、元気の源にもなりました。

地区活動として世代ふれあいの会を続けているクラブやサロン事業も二つのクラブで定期的に集まり、お喋りや歌をうたつて楽しんでいる。スポーツはクラブごとに実施しているが、地区行事としては毎火曜、三菱のグラウンドを借り、北風が吹きつける寒い冬も、照りつける炎天下の真夏も、元気な会員が技を磨きながら楽しんでいる。

これからも郷土史を中心

大船第一地区

発足一年目を迎えた「大船第一地区」

小袋谷第一亜甲会
峰嶋 郁郎

修、見学バス旅行。

二、第一の人生を「より楽しく、実のあるもの」にするために「友愛チーム」に取り組み、組織化して実行。

熱心だ。

地区活動として世代ふれ

あいの会を続けているクラ

ブやサロン事業も二つのク

ラブで定期的に集まり、お

喋りや歌をうたつて楽し

んでいる。スポーツはクラブ

ごとに実施しているが、地区

行事としては毎火曜、三菱

のグラウンドを借り、北風

が吹きつける寒い冬も、照

りつける炎天下の真夏も、

元気な会員が技を磨きなが

ら楽しんでいる。

これからも郷土史を中心

に教養講座を増やしたり、

ゴルフの深沢大会を目指し

て、積極的に活動を続けた

いと思っている。

大船駅を起点とする横須賀線沿線に在する山ノ内、市場、小袋谷、富士見町、戸ヶ崎の地区に八つの老人クラブがあります。

平成十七年度は「町内道路の美化活動」「いきいき健康体操講座」に大勢の会員が参加され、社会活動、健康づくりに貢献してきました。今年は昨年の活動計画を引き続き各クラブと協調をとりながら次の活動を進めてまいります。

一、各クラブの役員、会員との親睦を図るための研

究会、ストレス解消の井戸端会議、テーマは世界の政

治・経済から身近な健康問

題、買物情報まで。

今はそれぞれの地名をつけて十五のクラブで深沢地区

を構成している。

深沢地区

融和と連携を保つ

寺分楓会
大野 秀夫

東西に長く位置しているので、常時全クラブが集まるることは難しいが、日帰り旅行、教養講座など多くの催しを行い、融和と連携を

活動を伝える。会長さんも

熱心だ。

東西に長く位置している

ので、常時全クラブが集ま

ることは難しいが、日帰

り旅行、教養講座など多く

の催しを行い、融和と連携を

活動を伝える。会長さんも

熱心だ。

東西に長く位置している

ので、常時全クラブが集まることは難しいが、日帰り旅行、教養講座など多くの催しを行い、融和と連携を活動を伝える。会長さんも熱心だ。

- ① 同好会（趣味の会）活動
- 一、広報活動
- 毎月の会報の発行、会員名簿の作成、アンケート調査、各種広報広聴活動。

- 二、文化活動
- 会の活動は

- （1）囲碁、かるたの会は会員同士の交流を深め、さらに子どもたちとの世代間交流も活発に行っている。

- （2）懇話会
- 何でも語ろうのおしゃべり会、ストレス解消の井戸端会議、テーマは世界の政治・経済から身近な健康問題、買物情報まで。

- （3）懇話会
- 互のコミュニケーションを図っている。

- （4）文化活動
- 健康づくりに貢献してきました。今年は昨年の活動計画を引き続き各クラブと協調をとりながら次の

末広シルバークラブ（会長・奴田不二夫）
（会員・30人）

シルバークラブの快進撃が始まりました。

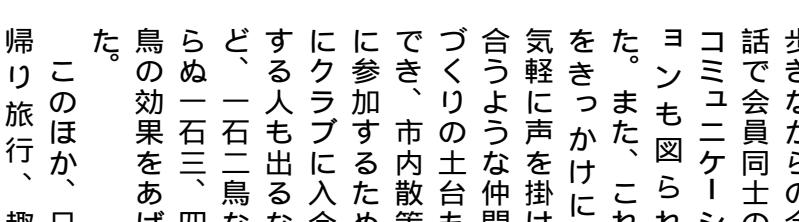
まず実施したのは、市内散策。健脚の人も足に自信散策でした。普段、友達同士で行つても、なか

知らないかった話が聞けて、いい勉強になつたと皆さん満足そうでした。普段、友達同士で行つても、なか

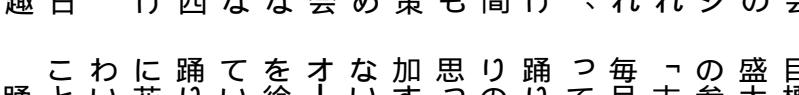
老人クラブは、人と人、人と地域をつなぐオアシス



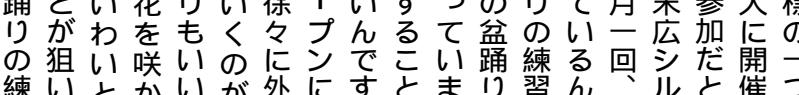
扇ガ谷海蔵寺にて



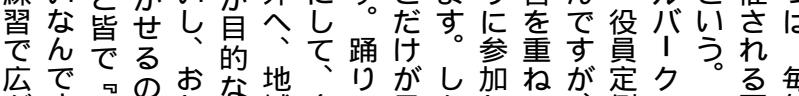
鎌倉文学館にて



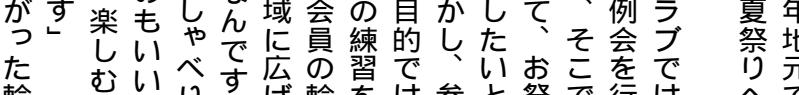
市内散策で健康増進と知的欲求も満たされ、さらに歩きながらの会話で会員同士のコミュニケーションも図られました。また、これをきっかけに、気軽に声を掛け合うような仲間づくりの土台もでき、市内散策に参加するためにクラブに入会する人も出るなど、一石二鳥ならぬ一石三、四鳥の効果をあげた。



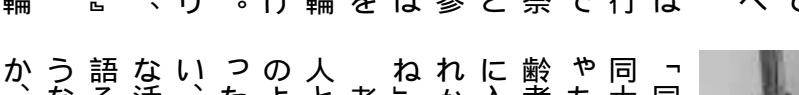
このほか、日帰り旅行、趣味・娯楽に関する事業にも「楽しむ」要素を取り入れ、



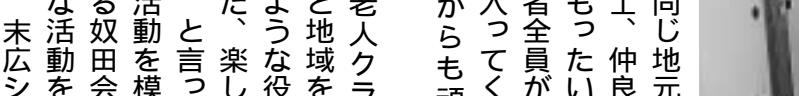
地域の団体として、老人クラブは無くてはならない存在なのだと肌で感じたといふ奴田会長。集まつた会員三十人、これから、『楽しむ』をモットーにした末広シルバークラブの快進撃が始まりました。



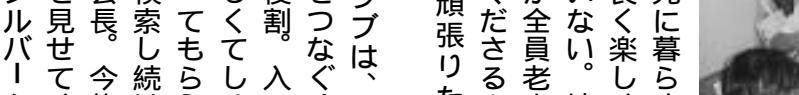
このほか、日



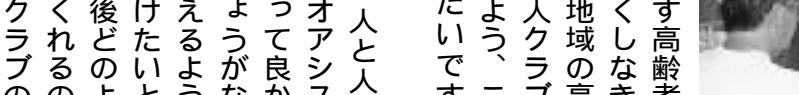
このほか、日



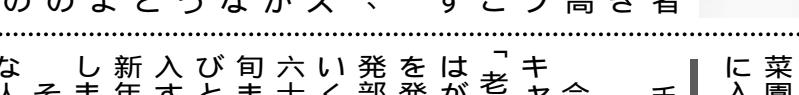
このほか、日



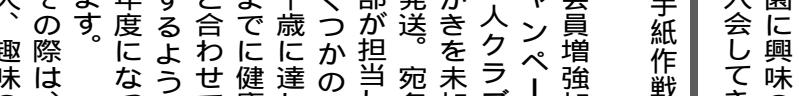
このほか、日



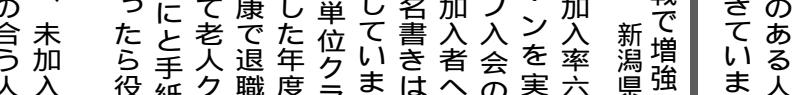
このほか、日



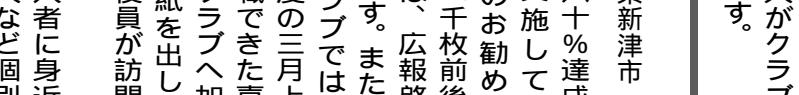
このほか、日



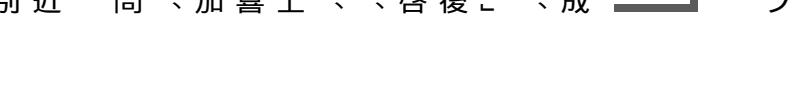
このほか、日



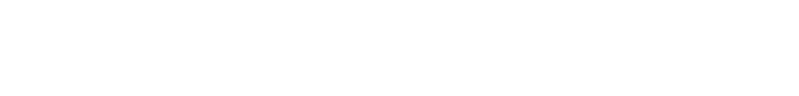
このほか、日



このほか、日



このほか、日



このほか、日



このほか、日



このほか、日



このほか、日



このほか、日



このほか、日

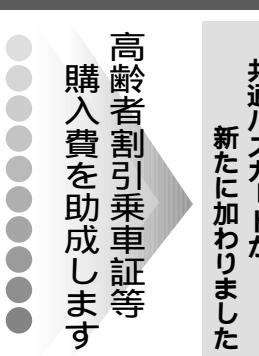
《助成対象となるバス乗車証、共通バスカードおよび江ノ電電車、モノレール回数券の概要》

会社名	乗車証名称	利用運賃等	券種と助成前の額	購入時に必要なもの
江ノ電バス	オレンジワンコインバス	運賃(1乗車毎に) 現金100円 *空港バス・定期遊覧・貸切バスを除く	3ヵ月(3,000円) 6ヵ月(5,000円) (随時販売)	助成券 本人確認書類 (免許証・保険証等)
神奈中バス	かなちゃん手形	運賃(1乗車毎に) 現金100円 *空港バス・高速バス・深夜急行バス等を除く	3ヵ月(3,000円) 6ヵ月(5,000円) 1年(9,000円) (販売日・有効期限日が決まっています) 1	助成券 本人確認書類 (免許証・保険証等) 顔写真(脱帽・1年以内 ・25mm×25mm) 本人のみ購入可能
京急バス	ふれあいバス	運賃(1乗車毎に) 支払いなし *空港バス・高速バス・深夜急行バス等を除く	3ヵ月(12,000円) 6ヵ月(20,000円) (6ヵ月券は販売日・有効期限日が決まっています) 2	助成券 本人確認書類 (免許証・保険証等) 顔写真(脱帽・1年以内 ・24mm×30mm)
共通バスカード		バスカードによる支払	5,000円(随時販売) (券種5,000円券のみ対象)	助成券 本人確認書類 (免許証・保険証等)
江ノ電電車	おでかけ電車 回数券	回数券による支払	5,000円(随時販売) (回数券の有効期限は、購入日から <u>平成19年5月31日</u> までです)	助成券 本人確認書類 (免許証・保険証等)
湘南モノレール	はやかごモノレール 回数券	回数券による支払	5,000円(随時販売) (回数券の有効期限は、購入日から <u>平成19年5月31日</u> までです)	助成券 本人確認書類 (免許証・保険証等)

- 【神奈中】3ヵ月券、6ヵ月券、1年券とも利用開始日は7月1日、10月1日、1月1日です。7月分は、6月21日から8月末まで、10月分は、9月10日から11月末まで、1月分は、12月21日から同月の31日まで購入できます。なお同会社の券は、利用開始日を待たず購入日から使用できます。1月からの利用開始日分については12月中に購入してください。
 - 【京急】3ヵ月券は隨時購入できます。6ヵ月券の利用開始日は7月1日、1月1日で、利用開始日の1ヵ月前から購入できます。1月からの分は12月中に購入してください。
詳細については、左記の問い合わせ先におたずねください。

詳細については、右記の問い合わせ先におたずねください。

高齢者サービスのご案内



鎌倉市では、市内を運行するバス会社が販売する高齢者向けバス乗車証（神奈中バス「かなちゃん手形」、江ノ電バス「オレンジワンコインバス」、京急バス「ふれあいバス」）、江ノ島電鉄が販売する「おでかけ電車回数券」、湘南モノレールが販売する「はやかごモノレール回数券」と、新たに共通バスカード（対象は5,000円券）を加えて、そのいずれかの商品を購入する際に、1人年1回代金の一部（2,000円）を助成しています。

事業の概要は、次のとおりです。

対象となる方 平成18年5月1日現在、75歳以上でかつ鎌倉市内に住所を有するかた。対象となるかたには、市から5月末日までに「助成券」をお送りします。なお、5月1日以降、75歳になられるかたについては翌年度の対象となります。
購入できる期間 平成18年6月1日から12月31日まで

購入できる期間 平成18年6月1日から12月31日まで。
一部乗車証については、販売日等の指定がありますので、ご注意ください。
なお、19年1月からの利用開始日分については12月中に購入してください。

なお、15年1月からの利用開始百分比
助成額 1人年1回に限り 3,000円

注意事項 購入した乗車証、バスカード及び回数券は、払戻し・返品できませんので、よく確認して購入してください。

市から送られた助成券は、本人以外の使用及び他人に貸与または譲渡することはできません。

助成券のお取り扱いには、十分ご注意ください。

高齡者福祉課高齡者活動担当(23)3000 内線2467

《販売場所および問い合わせ先》

会社名	販 売 場 所	問い合わせ先
江ノ電バス	鎌倉市内各営業所 鎌倉市内各販売所	(本社) 0466(24)2714
神奈中バス	大船駅西口サービスセンター 大船駅東口サービスセンター	0467(43)5698 045(891)3843
京急バス	鎌倉営業所(当日渡し) 鎌倉駅前販売所(翌日以降の渡し) 京急バス案内所JR大船駅階段下1階ルミネ出入口並び	(鎌倉営業所)0467(23)2553 (大船案内所)0467(48)5163
共通バスカードは上記の各販売所でお買い求めください。		
江ノ電電車	江ノ島電鉄の次の駅 鎌倉・長谷・極楽寺・稻村ガ崎・七里ガ浜・腰越	(本社) 0466(24)2713
湘南モルール	湘南モノレール大船駅 深沢本社業務課(9~17時 土・日・祝祭日等を除く)	0467(45)0135 0467(45)3185



斎館とは、神事潔斎のとき神職が参籠するやかたであり、例大祭の折には神社本庁から迎える獻幣使の宿舎ともなるところです。さらに内外の参拝賓客の貴賓休憩室も付加されたほか、もてなしの一環として、立札席本



今回の「かまくらびとに聞く」は鶴岡八幡宮・斎館で宮崎緑氏にお話を伺うことができました。俗世を離れゆつくりと時間の流れる神域、斎館をご紹します。

ありべつと時間が流れる空間で…



八幡宮境内源平の池に臨む広場の東の一角を占め、そばには君が代の「わざれ石」があります。この度の宮崎緑様の取材については、特に席を設けて静寂な神域のなかで、くつろいだお話を伺うことができました。

一般公募コーナー

鎌倉の中の 私の大切な 秘密の大物

場所



覚園寺手前約100mにある庚申塔。ここから今泉・天園コースの登り口となる。

材木座私の宝物

材木座海楽会
伊藤 武子

鎌倉一美しい姿の光明寺の山門は真西に向かつて建つています。春は桜のあや衣といいますが、山門を背に咲く満開の桜は美しく私たちの心を和ませてくれます。春秋彼岸の中日には、この山門の上で大勢のお坊様が伊豆半島に刻々と落ち入る太陽を見ながらお経を唱えます。これを日想観といいうそうです。

先年NHKテレビの「歌はこうして生まれる」という番組で、美空ひばりさんが歌っている「真赤な太陽」が取り上げられ、作詞をした吉岡治さんが取材を受け、私の家で出来上がるまでのエピソードなどお話しになりました。「真赤な太陽」は、鎌倉材木座の海の見える私の家で生まれた歌なのです。吉岡治さんは「おもちゃのチャチャチャ」「大阪しぐれ」「さざんかの宿」「命くれない」「天城越え」など、次々ヒットをと

葛原が岡に近い崖地に小さな朱塗りの鳥居があつて、当時工事の責任者がよくその祠で手を合わせていたのを覚えている。工事の安全を祈願していたのだろう。

先日、その『山王』の由来を知りたいと、中央図書館にて館員にそのわけを話したところ、快く神奈川県の地名と題する分厚い本と、かなり古そうな地図を探してくれた。

さつそく『山王』の文字を探したところ、『山王』が谷』の記事が目に止まった。それによれば、『寛元三年(一一四五)、前將軍藤原頼

経が『山王堂』に参詣した

との記事があり、現在、山王堂の祠は残るが、谷間は昭和三十六年(一九六一)から宅地造成されて変貌したとあつた。

また、だいぶ前の地図を見てみると、『山王堂谷』との文字が源氏山の近くに記されていた。

以上二つの文献から推測すると、源氏山の北側のふもとに『山王堂』と呼ばれる祠があつたことは、ほぼ間違いなさそうだ。しかしその祠は、かつて安全を願つてお參りしていた団地の西側の崖地にも、団地内にも見当たらぬ。だとすると、どこかに移つたのか、それとも埋められてしまつ

モーツアルトを聞く 散在ヶ池で

一階堂白寿会
鳥井 善尚

覚園寺谷戸に延宝五年と刻された庚申塔がある。傍らに天園コース入口の案内杭が目につく。十一時にこの「コース急坂を登る。行き先は日ごろ愛好している散在ヶ池鎌倉湖である。

流れ者ホーホケキヨと山降りる克巳

私はこの五月で八十八歳になつた。鶯の初音に励まして、目的地の今泉に到着したのは約五十分後。いつもこの歳で杖をつきつつ、よくぞ登れると思つ。

源氏山の北側で化粧坂に近く、約六十世帯が散在している。山の中腹は一部が岩盤で、発破を使うなど、かなりの難工事で、終わつたのは昭和三十六年、約一年くらいかかる。

この団地の西側、つまり

たのか。これは、鎌倉中の私の秘密のこところと言えそうだ。今回の調べにより、自治会名に、より親しみを感じる様にもなつた。

コツコツと中央図書館から借り出しコピーしたモーツアルト全集のCDを、リュックから取り出したポータブルCDプレイヤーで聞くのである。今年生誕一百五十年のモーツアルト、好きな「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」である。イヤホンで一人楽しむ、気品のある壯麗なメロディー、そしてわが現在地の自然、実際に至高極楽の贅沢である。

いわれている。入口の管理事務所から湖面を回遊する多数の緋鯉を眺める。このベランダの南西角をいつもわが定席としている。持参したペットボトルの茶で餡パンをかじる。陽当たりの良さも手伝つて居心地満点、静寂である。

山王台の うずもれた秘密

扇が谷福寿会
伊藤 実

私の住む山王台自治会は、源氏山の北側で化粧坂に近く、約六十世帯が散在している。山の中腹は一部が岩盤で、発破を使うなど、かなりの難工事で、終わつたのは昭和三十六年、約一年くらいかかる。

この団地の西側、つまり

右上写真・三基の中の左端大写し



月湖に由紀の句を思い出した(前掲俳人)。最後に私の自嘲の句。人は二人ともわが俳誌の同人。実に至高極楽の贅沢である。

モーツアルト聞かばや春の月湖に

林公園として整備された、自然観察や散策の場となつている。面積二十八ヘクタール、植物約七百種、鳥類約五十種、魚類両生類などが棲むと



俳句		
点滴のしずく静かに春の雪 蝶梅の日向のありて友不在 焼芋や折りてほっこり色を食べ かるやかに舞うも重たき春の雪 春の雪手の平にのせ顔に受け 雪垣や一戸一戸に口を分ち 初富士を背に駅伝の襷継ぐ 春の雪まこと小さき文士墓	七里ガ浜句会 阿部 弥生 七里ガ浜句会 加野 ヨウ 七里ガ浜句会 倉本 ふじ 七里ガ浜句会 下條八州男 七里ガ浜句会 松原 薫 七里ガ浜句会 米澤 節子 七里ガ浜句会 棟渡登志子	七里ガ浜句会 阿部 弥生 七里ガ浜句会 加野 ヨウ 七里ガ浜句会 倉本 ふじ 七里ガ浜句会 下條八州男 七里ガ浜句会 松原 薫 七里ガ浜句会 米澤 節子 七里ガ浜句会 棟渡登志子
轟音のしずく静かに春の雪 蝶梅の日向のありて友不在 焼芋や折りてほっこり色を食べ かるやかに舞うも重たき春の雪 春の雪手の平にのせ顔に受け 雪垣や一戸一戸に口を分ち 初富士を背に駅伝の襷継ぐ 春の雪まこと小さき文士墓	七里ガ浜句会 阿部 弥生 七里ガ浜句会 加野 ヨウ 七里ガ浜句会 倉本 ふじ 七里ガ浜句会 下條八州男 七里ガ浜句会 松原 薫 七里ガ浜句会 米澤 節子 七里ガ浜句会 棟渡登志子	七里ガ浜句会 阿部 弥生 七里ガ浜句会 加野 ヨウ 七里ガ浜句会 倉本 ふじ 七里ガ浜句会 下條八州男 七里ガ浜句会 松原 薫 七里ガ浜句会 米澤 節子 七里ガ浜句会 棟渡登志子
轟音のしずく静かに春の雪 蝶梅の日向のありて友不在 焼芋や折りてほっこり色を食べ かるやかに舞うも重たき春の雪 春の雪手の平にのせ顔に受け 雪垣や一戸一戸に口を分ち 初富士を背に駅伝の襷継ぐ 春の雪まこと小さき文士墓	七里ガ浜句会 阿部 弥生 七里ガ浜句会 加野 ヨウ 七里ガ浜句会 倉本 ふじ 七里ガ浜句会 下條八州男 七里ガ浜句会 松原 薫 七里ガ浜句会 米澤 節子 七里ガ浜句会 棟渡登志子	七里ガ浜句会 阿部 弥生 七里ガ浜句会 加野 ヨウ 七里ガ浜句会 倉本 ふじ 七里ガ浜句会 下條八州男 七里ガ浜句会 松原 薫 七里ガ浜句会 米澤 節子 七里ガ浜句会 棟渡登志子
轟音のしずく静かに春の雪 蝶梅の日向のありて友不在 焼芋や折りてほっこり色を食べ かるやかに舞うも重たき春の雪 春の雪手の平にのせ顔に受け 雪垣や一戸一戸に口を分ち 初富士を背に駅伝の襷継ぐ 春の雪まこと小さき文士墓	七里ガ浜句会 阿部 弥生 七里ガ浜句会 加野 ヨウ 七里ガ浜句会 倉本 ふじ 七里ガ浜句会 下條八州男 七里ガ浜句会 松原 薫 七里ガ浜句会 米澤 節子 七里ガ浜句会 棟渡登志子	七里ガ浜句会 阿部 弥生 七里ガ浜句会 加野 ヨウ 七里ガ浜句会 倉本 ふじ 七里ガ浜句会 下條八州男 七里ガ浜句会 松原 薫 七里ガ浜句会 米澤 節子 七里ガ浜句会 棟渡登志子

轟音のしずく静かに春の雪
蝶梅の日向のありて友不在
焼芋や折りてほっこり色を食べ
かるやかに舞うも重たき春の雪
春の雪手の平にのせ顔に受け
雪垣や一戸一戸に口を分ち
初富士を背に駅伝の襷継ぐ
春の雪まこと小さき文士墓

轟音のしずく静かに春の雪
蝶梅の日向のありて友不在
焼芋や折りてほっこり色を食べ
かるやかに舞うも重たき春の雪
春の雪手の平にのせ顔に受け
雪垣や一戸一戸に口を分ち
初富士を背に駅伝の襷継ぐ
春の雪まこと小さき文士墓



熱年の楽しい模索

今泉第二いすみ会
小泉 兼吉

音楽愛好の同志が集つて
四年前に結成したハワイア
ンバンド。毎週水曜日の夜
七時半より十時まで、町内
会館を利用してレッスンに
励んでいる。編成はスチー
ルギター、ベース、そして

人もいたが、やはりそれな
りに苦労したと思う。現在
では二十曲くらい演奏でき
るまでになった。精進の賜
だと思っている。



会員のひろば



会員投稿のコーナー

ウクレレが四人で計六名が
メンバーである。

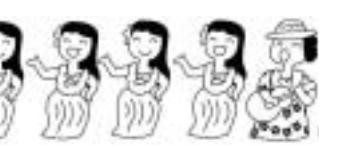
私はウクレレを担当して
いる。最初のころは指の使
い方とか調弦等でなかなか
苦労したが、昔職場のバン
ドに入り弦楽器をやつた経
験もあり、比較的早く馴れ
ることができた。初めての
人もいたが、やはりそれな
りに苦労したと思う。現在
では二十曲くらい演奏でき
るまでになった。精進の賜
だと思っている。

イウェル会場）には、去年
はハワイアン演奏にフラダ
ンスも交えて出演、一昨年
は民謡を披露させていただ
き、好評だった。
その他、夏には暑気払い、
たいと思っている。

樂器を奏ることは、指
先の末梢神経を刺激するの
で老化防止に最適だと聞い
ている。これからも精進し
たいと思っている。

これとは別に隔週の木曜
日の夜七時から十時まで、
やはり町内会館を借りて日
本民謡の稽古をしている。
私が三味線を弾き、八人ぐ
らいでそれぞれの持ち歌等
をうたつて楽しいひと時を
過ごしている。月に一回、
三週目の木曜日は、東京よ
り尺八の先生とそのお弟子
さん三人をお招きし、特訓
をしてもらっている。

スルの大盛況。
その他に月
に二回ほど力
ラオケを練習
している。レパートリーも
だいぶ増えた。



暮れには忘年

会、恒例の一
泊旅行等で親
睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親

睦を深め、ア

ルコール等で

暮れには忘年

会、恒例の一

泊旅行等で親



今号のやまももさん

山ノ内梅鳶会
高橋 稔さん(96歳)

高橋さんは、旅行記や芸文欄を担当しています。

身だしなみをきれいに整え
若々しい高橋さんは、明治四十年三月二十八日生まれの九十六歳。元気よく市老連グラウンドゴルフ大会に参加しては、いつも周囲を驚かせている。

横須賀線の名越トンネル
手前を下りの線路に沿って脇の小路を上がって行くとトンネルの上に出ます。そこからさらに木立を抜けてしまらん山道を巡ると、やがて切り通しになる。

登り口は急坂で狭くて、外部からは攻めるに難い鎌倉への、七つの切通しのうち最も古いといわれる名越切通しを扼していて、昔の面影をとどめている街道

乗馬・スキー・山歩き・鎌倉彫などさまざまな事に挑戦し、豊富な知識や経験を培つてきた。兵役を終えた後、横須賀米軍基地に外務省嘱託通訳として定年まで勤務。現在は、単位老人クラブ会長や鎌倉美術友の会リーダーを務める傍ら、本紙の編集にも携わり、今号も

身だしなみをきれいに整え
若々しい高橋さんは、明治四十年三月二十八日生まれの九十六歳。元気よく市老連グラウンドゴルフ大会に参加しては、いつも周囲を驚かせている。
「やまもも」の編集にも携わり、今号も旅行記や芸文欄を担当している。

身だしなみをきれいに整え
若々しい高橋さんは、明治四十年三月二十八日生まれの九十六歳。元気よく市老連グラウンドゴルフ大会に参加しては、いつも周囲を驚かせている。
「やまもも」の編集にも携わり、今号も旅行記や芸文欄を担当している。

スポンサー各位へ御礼

「やまもも」発行に際しご協賛いただきました各位に厚くお礼申し上げます。本紙は会員相互の交流と生きがい向上に、さらに内容の充実に励んでまいります。今後も倍旧のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

ゆめクラブ鎌倉

身だしなみをきれいに整え
若々しい高橋さんは、明治四十年三月二十八日生まれの九十六歳。元気よく市老連グラウンドゴルフ大会に参加しては、いつも周囲を驚かせている。

横須賀線の名越トンネル
手前を下りの線路に沿って脇の小路を上がって行くとトンネルの上に出ます。そこからさらに木立を抜けてしまらん山道を巡ると、やがて切り通しになる。

登り口は急坂で狭くて、外部からは攻めるに難い鎌倉への、七つの切通しのうち最も古いといわれる名越切通しを扼していて、昔の面影をとどめている街道

のひとつです。頼朝時代よりも古くからあるそうです。日本武尊が東征の時に通ったのはこの道といわれる古事があるといわれます。名越はいまは「なごえ」といっていますが、昔は「なごし」あるいは「なごや」と呼んでいたと伝えられます。

この切通しは鎌倉の東口

阻にして道狭し、左右より覆いたる岸二か所あり、里族、（おおぼうとう）（こうぼうとう）といつと記されています。

一、三人が歩けるくらいの狭い峠には「国指定史跡名越通し」の木の低い杭が路傍に据えてあります。

左の「まんだら堂あと」閉鎖中を過ぎてから先に「文化財保護委員会指定名越切通し」の看板が「県教育委員会名」で立てられています。

天照山蓮華院光明寺こそ材木座を代表する大寺だ。四代執権経時が然阿良忠（ねんなりょううちゅう）を迎えて、佐助ヶ谷に蓮華寺を建て、1243年現在地に移した。五代時頼以降歴代執権の帰依を受け、念佛道場として下町庶民に愛される。現在は浄土宗関東總本山、立派な山門からの景観に感激。

明応4年（1495年）勅願寺に定められ以降「十夜法要」がいとなまる。10月12日から3日間「お十夜」として近郊の信徒を集め、この間植木市、雑貨の店が並ぶ鎌倉の風物詩となった。戦前はいくつか見世物小屋が境内に並び、バスも九品寺で折り返しとなる盛況時期もあった。

この寺の見どころを挙げると①桜の名所②小堀遠州作

の蓮池（大賀博士の二千年蓮）の庭園=記主庭園③「三

尊五祖来迎」の枯山水④本堂右脇の「板碑」（五所神社

の所蔵物と対）⑤境内南、往時の大檀家延岡藩主内藤家

歴代の墓地（寺の外、飯島側から入る）これは一見の

価値ある驚くべき景観である。（門田京藏）

鎌倉散歩

七つの切通しの最古の戦略道か
名越切通し



原稿募集・投稿規定

倉市役所高齢者福祉課内老人クラブ連合会事務局（鎌倉市御成町18-10）まで

原稿締め切りは、平成十八年八月二十日

紙面割りの都合で、原稿の採用、内

容の一部修正等についてはご一任願い

ます。原稿等は返却いたしません。

ご請求下さい。

「単位クラブ活動紹介」六百三十字

まで。活動の様子を写した写真一枚添付。

原稿用紙は「やまもも」専用用紙

（12字×13行）使用。用紙は編集部宛

ご請求下さい。

「単位クラブ活動紹介」六百三十字

まで。活動の様子を写した写真一枚添付。

原稿用紙は「やまもも」専用用紙

（12字×13行）使用。用紙は編集部宛